

# Web 気象観測装置

## TCP/IP で実現 観測機能の拡張と高度化



Web カメラ画像の取込み、気象情報板との連携での確かな情報の把握と提供



### ネットワーク対応形多機能変換器



多様な管理の気象観測指標の要求にも柔軟なカスタマイズで対応

### 環境サーバプログラム

- 既存のWeb環境に対応し、標準サーバプログラム Fis.View や一般の汎用アプリケーション・ソフトウェアによっても気象現況観測と日報、月報の作成から気象統計処理まで可能です。
- 既存の気象センサや他の各種観測センサーにも対応可能です。

注. これらの気象観測機器・Fis.View は横河電子機器株式会社の製品です  
販売とシステム構築は株式会社ネクスコ東日本エンジニアリングが行います。



道路管理センターと現場事務所等とで同時に観測リアルタイムな気象情報の共有によりスムーズな業務の相互連携に寄与します。



株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング

## ネットワーク対応型多機能変換器

データ入力周期	3秒～12秒(接続モジュール数による)	
接続変換モジュール数	最大31台	
表 示 内 容	仕 様	Webブラウザ使用(IE5.5以上)
		①リアルタイム(最大30要素) ②風向風速データ ③トレンドグラフ(最大8要素) ④日グラフ(最大8要素) ⑤日表(最大256要素) ⑥日処理表 ⑦カメラ画像および観測データ(最大8要素) ⑧機器状態表示 ⑨ログ情報
	更新周期	データ入力周期による
データ記録	記録内容	①正分データ(1分周期) ②定時データ(1分, 2分, 5分, 10分, 15分, 20分, 30分, 60分から選択) ③日処理データ(日界) ④カメラ画像と観測データ ⑤ログ情報
	記録容量	最大45日分(データ記録内容による)
	保存データ形式	CSV形式
通 信	通信ポート	10BASE-T/100BASE-TX × 1ポート RS-232C × 1ポート(D-Sub9ピン, オス)
	プロトコル	TCP/IP, PPP(着信のみ可)
Webカメラ	機 種	Field Eye [横河電機機製]
出力信号	アナログ出力	DC 0V～1V および DC 0mV～10mV DC 0V～5V および DC 0mV～10mV DC 1V～5V, DC 4mA～20mA
	B C D 出力	4/5桁, 正/負論理, 奇数/偶数/パリティなし
外形寸法 WM8201	-S06	238mm(W) × 154mm(H) × 106mm(D)
	-S12	422mm(W) × 154mm(H) × 106mm(D)

## 環境サーバプログラム

■動作環境		
本 体	CPUはペンティアムⅢ800MHz以上 日本語MS-Windows 2000/XP/Windows server 2003が稼動するPC	
メ モ リ	256Mバイト以上のプロテクトメモリ	
ディスプレイ	本体に接続可能で日本語MS-Windows2000/XP/Windows server 2003に対応したディスプレイ [1024ドット×768ドット, 256色以上必要]	
■動作条件		
サポート製品	WM8800シリーズ Fis(必須機器, WM8801処理モジュール)	
接続回線	LAN(Ethernet), 光回線網, ISDN回線, デジタル専用回線	
接続局数	最大20局(WM8801の台数)	
■アプリ版仕様(WP9001-□□-AP)		
データ回収方法	定時回収(連続or一括), 臨時回収(指定期間)	
表 示	最新データ, 日グラフ, 月グラフ, 年グラフ, 風向頻度グラフ, トレンドグラフ, 帳票(日表, 月表, 年表, 処理表), ロガー情報, カメラ画像	
解 析	帳 票	日表, 日処理, 半旬処理, 旬処理, 月処理, 月表, 年表, 処理表
	グ ラ フ	日グラフ, 月グラフ, 年グラフ, 風向頻度グラフ, トレンドグラフ
	データ変換	CSV形式変換
印 字	編 集	日表データ, 処理表データ
	帳 票	日表, 月表, 年表, 処理表
グ ラ フ	帳 票	日表, 月表, 年表, 処理表
	グ ラ フ	日グラフ, 月グラフ, 年グラフ, 風向頻度グラフ, トレンドグラフ
データバックアップ	データベース一括保存, 期間指定(年単位)	
■Web版仕様(WP9001-□□-WB)		
リアルタイム表示	最新データ表, トレンド, ロガー情報, カメラ画像	
帳 票 表 示	日表, 月表, 年表, 処理表	
グ ラ フ 表 示	日グラフ, 月グラフ, 年グラフ, 風向頻度グラフ	
データダウンロード	日表, 月表, 年表, 処理表	

## インテリジェント視程計

近赤外線光採用による前方散乱の光学データから視程を計測します。WB7533/WB7534形は、前方散乱の光学データ、感雨センサおよび温度センサのデータを合わせて処理することで、現在の天気を判別します。降水の種類も判別でき、WMOの定めた様式でレポートを出力します。

視程測定範囲 WB7531/WB7533型 : 10m から 2,000m  
WB7532/WB7534型 : 10m から 20,000m

降水を雨、霧雨、みぞれ、雪の4タイプに判別します。(WB7533型)他に7タイプ(凍雨、氷霧、あられも判別)もあります。(WB7534型)降水強度、降水量、降雪量の計測機能もあります(WB7533/WB7534型)投光、受光部、制御部、感雨部、温度検出部が一体で設置が容易です。

## 温度計

白金測温抵抗体を用いて抵抗値の温度変化を検出する温度計です。屋外では、E-834形気温計用通風筒内に装着し取り付けます。測定範囲: -50℃～50℃(E-734) / -50℃～100℃(E-736)測温体 : JIS A級 精度±(0.15±0.002t)℃ 100Ω(0℃) 4線式

## 風向風速計発信器

微風から強風まで観測できる風車型小型軽量風向風速計発信器です。風速 光電パルス式 0.4m/s～90m/s(6m/s以下±0.3m/s 以上±5%) 風向 光電エンコーダ式 0～360度(±3度)出力信号はパルス式と2線式カレントループから選択いただけます。

## 雨量計

転倒ます型の雨量計です。受水口に入る雨水の一定量(0.5mm又は1mm)毎に転倒ますが転倒し、無電圧接点パルス信号を出力します。寒冷地用として、凍結防止にヒータを内蔵した機種もあります。風の影響を軽減するために、風圧除けを取り付けることが可能です。

なお、WB7611レーザー積雪深計、E771露点計、H0621日射計、各種気象観測センサーや全天候型Webカメラ(フィールドアイ)M2132電話自動応答装置など他にも多くの関連機器があります。

価格はシステム構成によりますので、別途お問い合わせ下さい。

(ご紹介している気象観測機器は横河電子機器株式会社の製品です。記載内容については改良の為変更されることがあります。)

お問い合わせ先: 株式会社ネクスコ東日本エンジニアリング

〒116-0014 荒川区東日暮里5-7-18 コスモパークビル  
TEL: 03-3805-7911(代表) FAX: 03-3805-7902  
担当: 技術営業部

URL: <http://www.e-nexco-engi.co.jp/>

※メールによるお問い合わせは、上記URLの「お問い合わせ」画面よりお願いいたします。